

紅葉も終わりに近づき、吹く風も冷たく感じる日々になりました。

11月には、たくさんの行事がありました。同世代の仲間たちとの交流、これまでの学習で積み重ねた力を発揮する検定や実習、自分たちでルートを決めながら散策した校外学習の様子をお知らせします。

## 高校生の交流会

11月11日(土)、多くの同世代の仲間たちと知り合うことを目的とした「高校生の交流会」を開催しました。

「ボッチャ」や「すごろく」、一緒にダンスなど、それぞれのクラスや合同クラスに分かれて、交流をしました。来てくれた高校生からは、「短い時間だったけど、仲良くなれてうれしかった」「緊張したけど、温かくおかえてくれて楽しく過ごせた」といった感想がありました。



## 京しごと技能検定「清掃検定」

11月14日(火)に、就労コース1~3年生で、京しごと技能検定「清掃検定」に参加しました。今年度は、「タオル」「乾式モップ」の希望する種目を受検しました。日頃のビルメンテナンスでの学習で身に付けた技能や態度等を発揮できるよう、検定練習に取り組みました。清掃手順を守り、姿勢や用具の扱い方などたくさんの評価項目を意識しながら、緊張感のある中で真剣に取り組みました。受検した経験、また検定結果を自信にして、今後の学習にもつなげてほしいと思います。



## 「校外学習を企画しよう」

2~7組では、11月24日(金)に京都市動物園に行きました。自分たちで、見たい動物を選択し、コースを決め、しおりを見ながら、園内の散策をしました。コンダクター係りやカメラ係りがいて、自分の仕事を意識して、活動している姿もありました。



## 校内実習

11月8日から10日の3日間、就労コース1年生の校内実習を行いました。タカゾノリーブスと奥村製缶から具材をお借りし、作業に取り組みました。実際に「働く」ことをイメージしながら、作業態度や正確に作業をすること、作業の効率化を考えると、などを意識して、3日間実習に取り組むことができました。今後の校外実習に活かしてほしいと思います。

